



株式会社 **ランドコンピュータ**

# 2018年3月期 決算説明会資料

2018年5月28日

株式会社 **ランドコンピュータ**  
(東証二部：3924)

# 目次

1. 2018年3月期業績資料 .....	3
2. 2019年3月期業績予想 .....	14
3. 2021年度に向けた成長戦略 .....	19
3. 参考資料 .....	30

# 1. 2018年3月期業績資料

---

## 売上高

72億6,760万円

前期比 + 0.8% 

## 営業利益

4億3,279万円

前期比 + 17.7% 

## 経常利益

4億4,335万円

前期比 + 19.2% 

## 当期純利益

2億9,516万円

前期比 + 21.8% 

# 2018年3月期業績資料 損益計算書



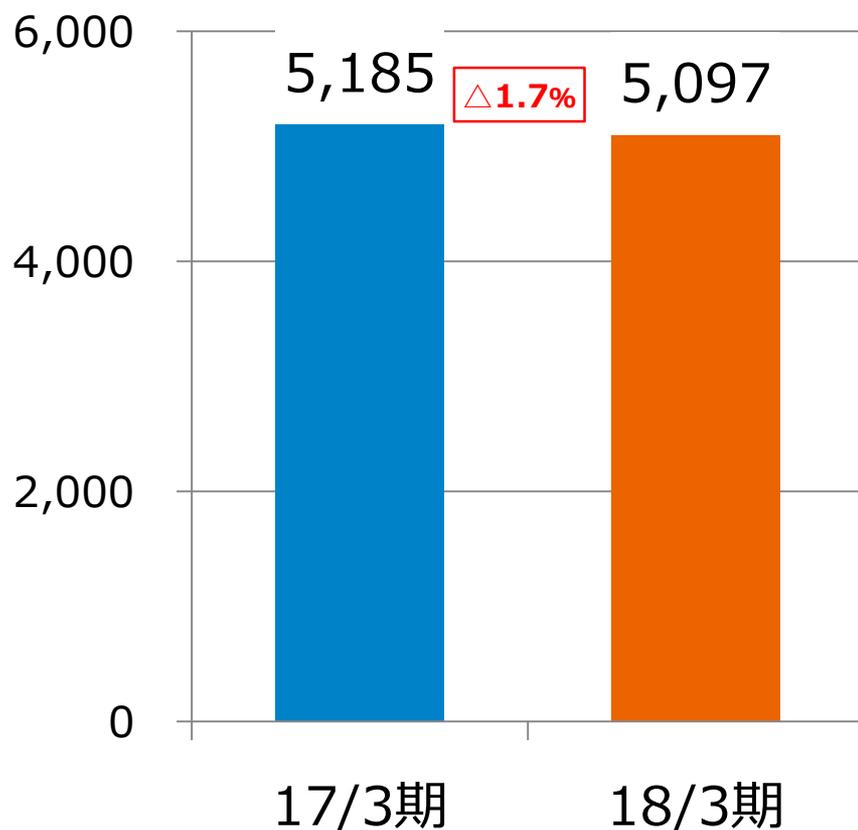
単位：百万円

	17/3期	18/3期		増減要因
	金額	金額	前期比	
売上高	7,208	7,267	+ 58 + 0.8%	システムインテグレーションサービスにおける産業・流通分野及び公共分野の受注減による売上減となりましたが、金融分野及び医療分野、インフラソリューション・サービス及びパッケージベースSI・サービスの売上増により、0.8%の増収
営業利益	367	432	+ 65 + 17.7%	新入社員増加による人件費及び教育費が増加、PMO要員採用による人件費が増加しましたが、不採算プロジェクトの収束及び減少による利益率改善のため17.7%の増益
経常利益	371	443	+ 71 + 19.2%	
当期純利益	242	295	+ 52 + 21.8%	退職給付制度改定益計上により、21.8%の増益

# 2018年3月期 サービスライン別売上高

	16/3期	17/3期		
	金額	金額	前期比	
売上高	7,208	7,267	+58	+0.8%
システム インテグレーション ・サービス	5,185	5,097	△88	△1.7%
インフラ ソリューション ・サービス	988	1,085	+97	+9.9%
パッケージベース SI・サービス	1,035	1,084	+49	+4.8%

## システムインテグレーション・サービス



### 増減要因

#### 【増加理由】

##### ①金融分野

流通系銀行の新規参画及びクレジットカードの統合案件の受注拡大

##### ②医療分野

電子カルテや医事会計案件の受注拡大

#### 【減少理由】

##### ①流通分野

百貨店を主体とした受注不足

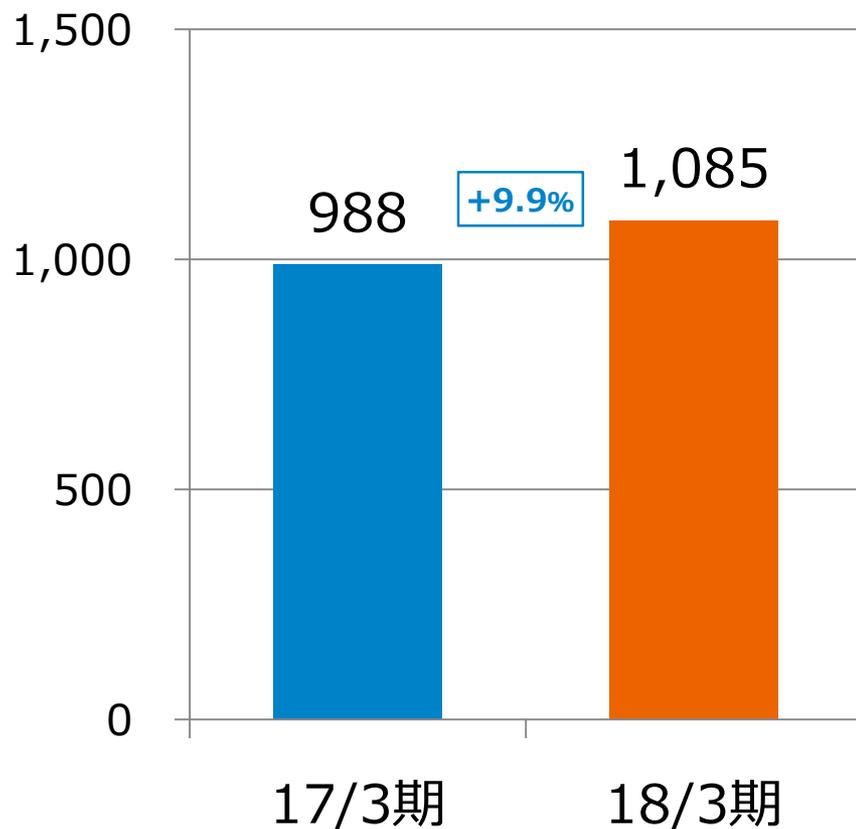
##### ②公共分野

システム投資の延伸等による受注不足

##### ③産業分野

電力小売自由化案件の縮小

## インフラソリューション・サービス

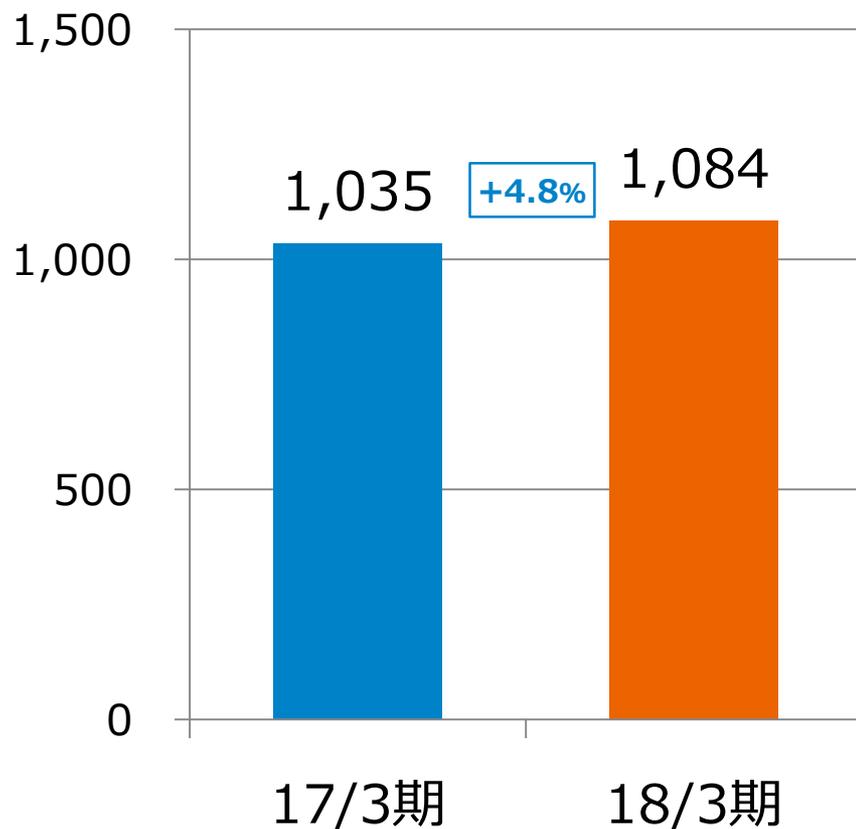


### 増減要因

#### 【増加理由】

- ①新規顧客の開拓による受注増加
- ②保険・証券分野及び医療分野向けネットワーク構築案件及び基盤構築案件などの受注が堅調に推移

## パッケージベースSI・サービス



### 増減要因

【増加理由】  
クラウドパッケージ及び会計パッケージの  
受注が堅調に推移

# 2018年3月期

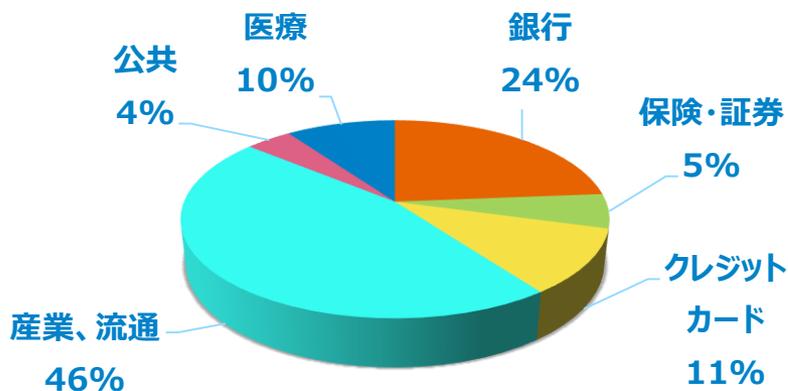
## システムインテグレーション・サービス業種別売上高



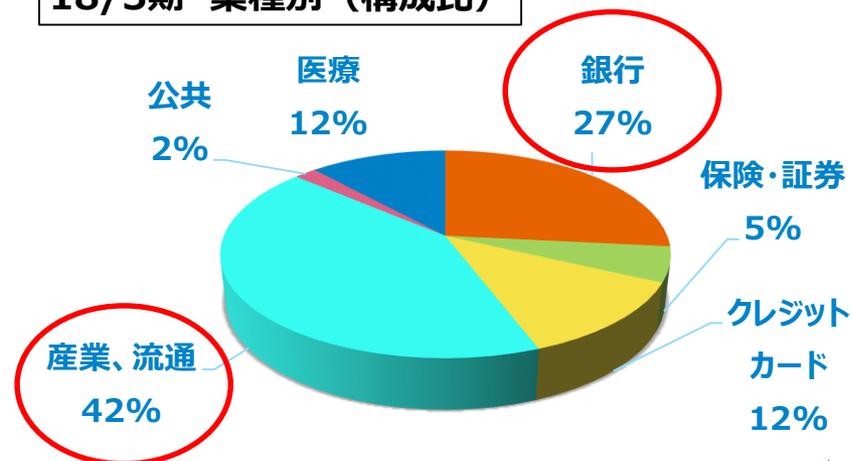
単位：百万円

	17/3期	18/3期		
	金額	金額	前期比	
売上高	7,208	7,267	+58	+0.8%
システムインテグレーション・サービス	5,185	5,097	△88	△1.7%
銀行	1,229	1,357	+128	+10.5%
保険・証券	290	278	△12	△4.2%
クレジットカード	551	621	+69	+12.6%
産業、流通	2,388	2,146	△241	△10.1%
公共	215	97	△118	△54.9%
医療	509	595	+85	+16.8%

17/3期 業種別（構成比）

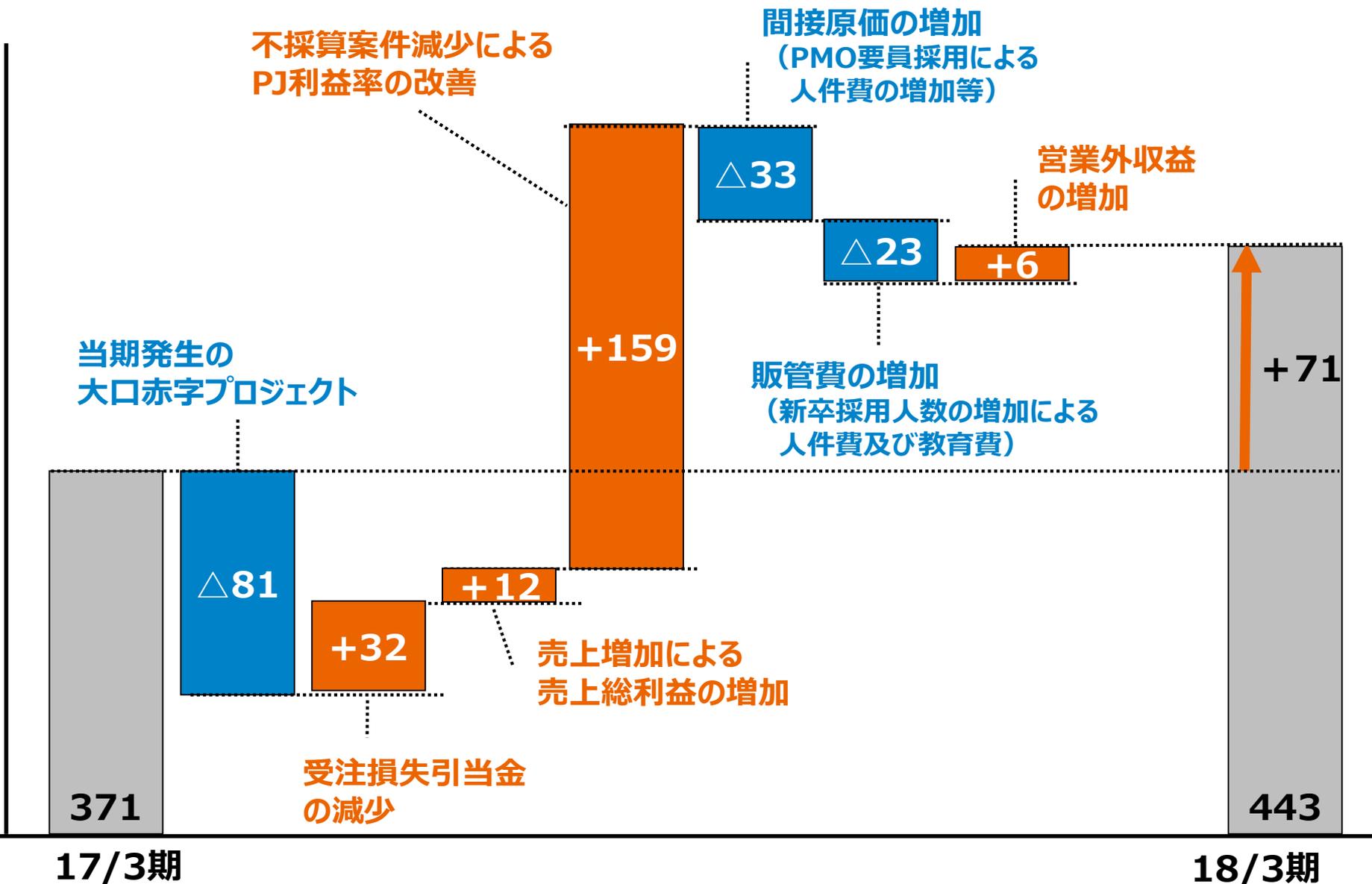


18/3期 業種別（構成比）



# 2018年3月期 経常利益分析

単位：百万円



# 2018年3月期 貸借対照表



単位：百万円

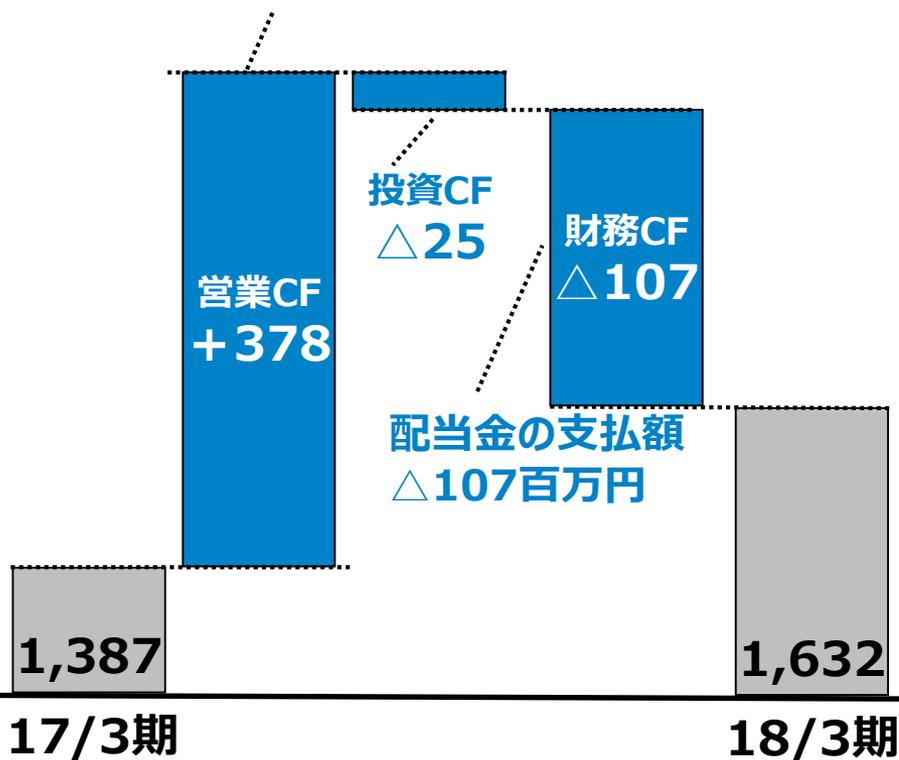
	17/3期		18/3期			増減要因
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	
流動資産	3,800	90.4	4,127	91.5	+ 326	【増加理由】 現金及び預金 +1億50百万円 売掛金 +1億7百万円 有価証券 +1億円 【減少理由】 仕掛品 △31百万円 有形・無形固定資産 △26百万円
固定資産	405	9.6	382	8.5	△23	
資産合計	4,206	100.0	4,509	100.0	+303	
流動負債	963	22.9	1,067	23.7	+ 104	【増加理由】 未払法人税等及び未払消費税 +66百万円 賞与引当金及び役員賞与引当金 +61百万円 未払金及び預り金 +55百万円 【減少理由】 前受金 △52百万円 受注損失引当金 △19百万円 買掛金 △8百万円
固定負債	460	10.9	466	10.3	+ 5	
負債合計	1,423	33.8	1,534	34.0	+ 110	
株主資本	2,763	65.7	2,950	65.4	+ 187	【増加理由】 利益剰余金 +1億87百万円 その他有価証券評価差額金 +5百万円
その他有価証券評価差額	19	0.5	25	0.6	+ 5	
純資産合計	2,782	66.2	2,975	66.0	+ 192	
負債・純資産合計	4,206	100.0	4,509	100.0	+ 303	
自己資本比率	66.2%		66.0%			

# 2018年3月期 キャッシュ・フロー計算書



単位：百万円

営業C/F主な増減要因	金額
税引前当期純利益	+455
減価償却費	+51
賞与及び役員賞与引当金の増加	+61
たな卸資産の増加	+31
その他流動負債の増加	+50
売上債権の増加	△107
前受金の減少	△52
法人税の支払額	△112



	17/3期	18/3期	前期比
営業CF	△31	378	+409
投資CF	△125	△25	+100
財務CF	△153	△107	+45
現金及び現金同等物の増減額	△310	245	+555
現金及び現金同等物の期首残高	1,697	1,387	△310
現金及び現金同等物の期末残高	1,387	1,632	+245

## 2. 2019年3月期業績予想

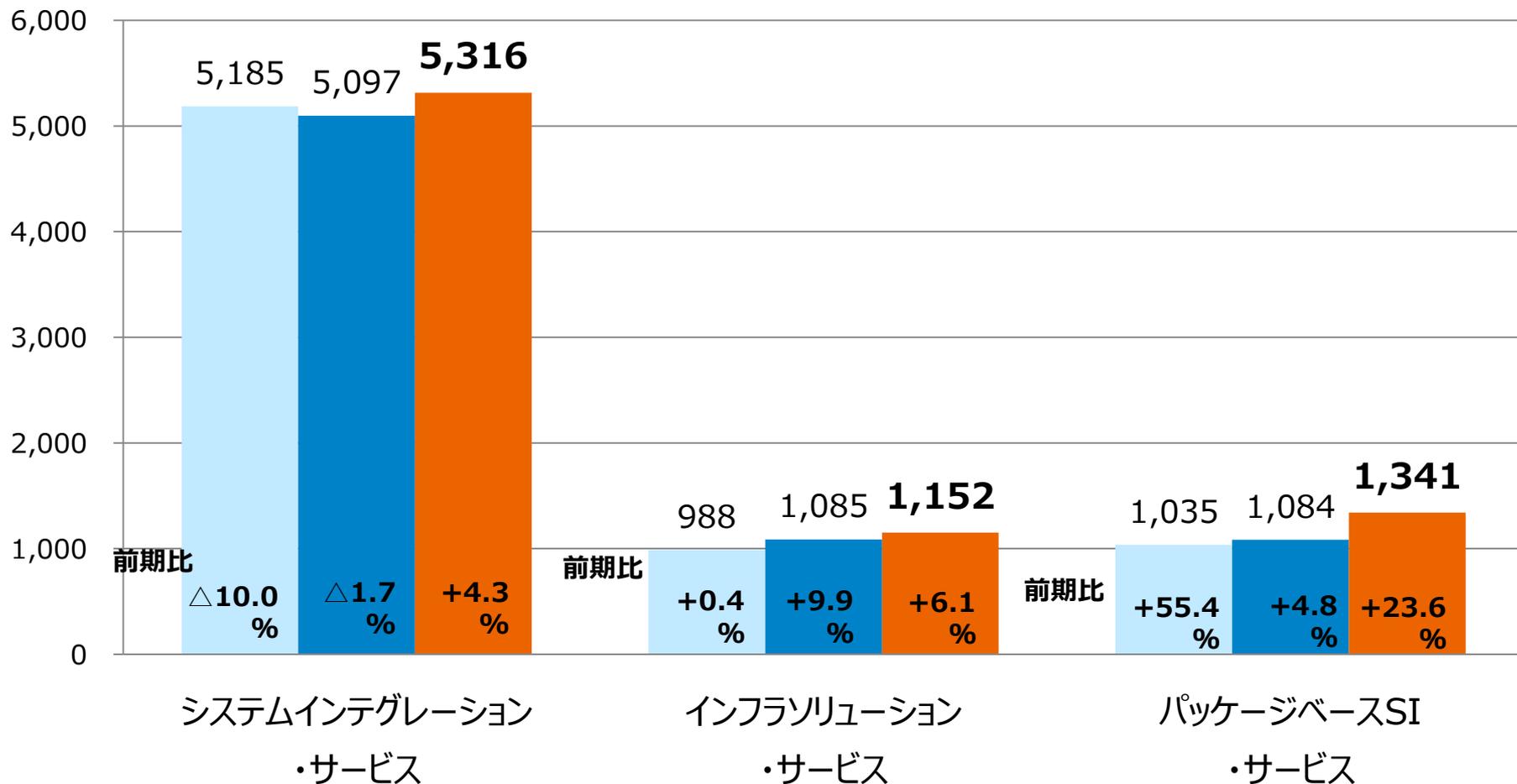
---

# 2019年3月期業績予想 損益計算書

	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	前期比	
売上高	7,413	7,208	7,267	7,809	+541	+7.4%
営業利益	558	367	432	475	+42	+9.8%
経常利益	524	371	443	472	+28	+6.5%
当期純利益	323	242	295	305	+9	+3.3%

# 2019年3月期業績予想 サービスライン別

■ 17/3期      ■ 18/3期      ■ 19/3期



# 2019年3月期業績予想 サービスライン別内訳

システムインテグレーション・サービス	18/3期	19/3期	前期比
金融	5,097	5,316	+4.3%
公共	メーカー系SIerでの新規案件参画による受注増加		
産業・流通	・技術力、業務知識、品質を武器に直ユーザと一括請負化の拡大 ・社会基盤（通信・社会インフラ）案件の新規参画拡大		

# 2019年3月期業績予想 サービスライン別内訳

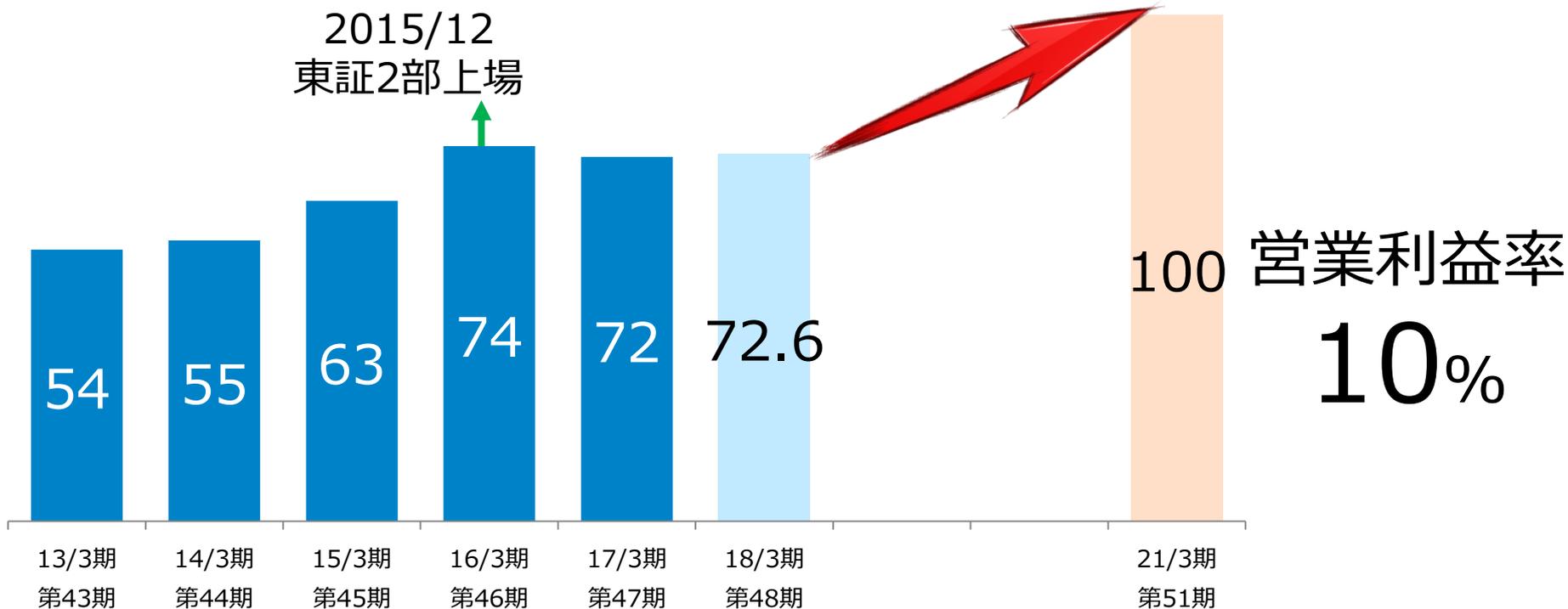
インフラソリューション・サービス	18/3期	19/3期	前期比
	1,085	1,152	+6.1%
<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムインテグレーション・サービスと連携した商機創出</li> <li>・金融分野（銀行・証券・保険）及び公共分野等のストックビジネスの受注拡大</li> </ul>			
パッケージベースS I・サービス	18/3期	19/3期	前期比
	1,084	1,341	+23.6%
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Salesforceを中心としたクラウドサービスの導入支援、カスタマイズの大規模案件の開拓</li> <li>・新たなシステム・パッケージベンダの開拓</li> <li>・自社アプリケーション開発による新たなビジネスモデルの創出</li> </ul>			

## 3. 2021年度に向けた成長戦略

---

## 売上高

# Attack 100 億円



成長性

- ① 得意分野の更なる強化
- ② 新規ビジネス拡大

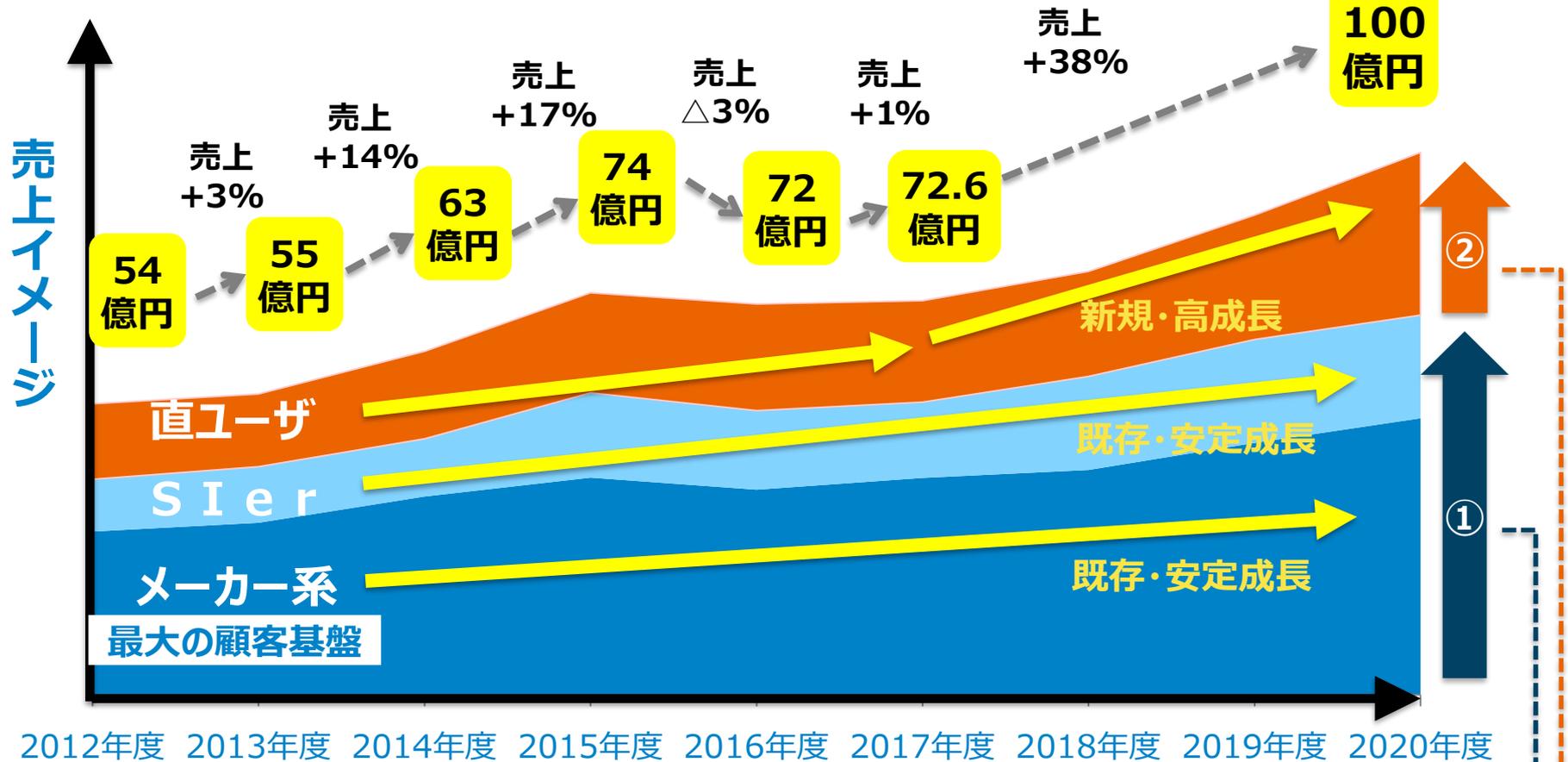
収益性

- ③ マネジメント改革

独自性

- ④ 人材強化に対する更なる投資

# 成長イメージ



① 安定成長	<b>【システムインテグレーション・サービス、インフラソリューション・サービス】</b> ■ メーカー系との関係強化（富士通 + 日立・NTT） ■ 一括請負拡大と品質の追求
② 高成長	<b>【パッケージベースS I・サービス】</b> ■ クラウド、パッケージ ■ 新規自社商品開発

# 得意分野の更なる強化（システムインテグレーション）

システムインテグレーション・サービス

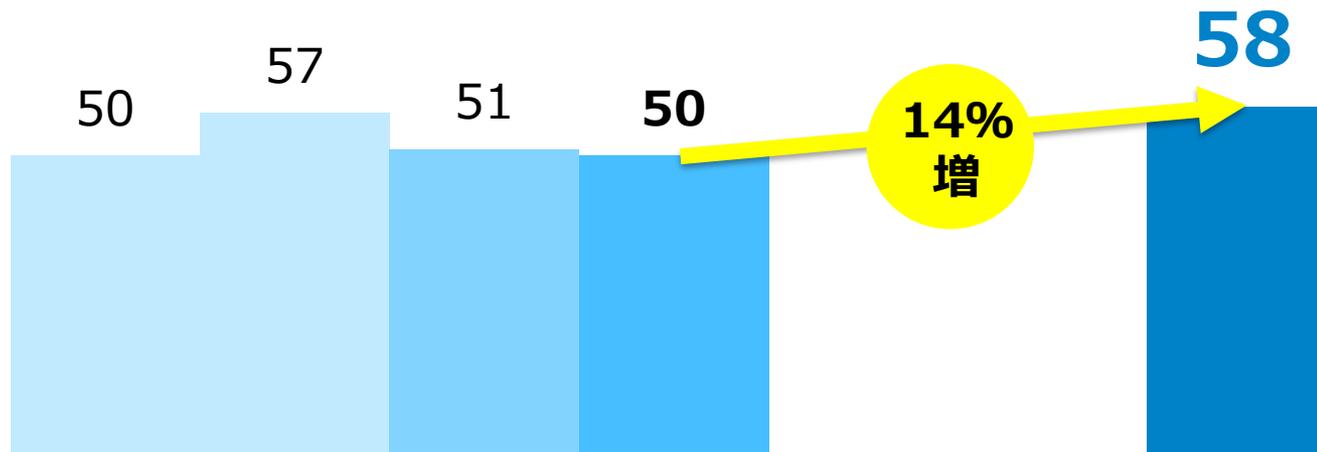
58億円

+14%

- **創業以来培ってきた業務経験と実績を活かし、同業他社を凌駕**
- **最大の顧客基盤であるメーカー系システムインテグレータとの関係強化**  
(富士通に続く第2・第3の柱として、日立・NTTデータの深耕)
- **創業時より開発している金融部門の更なる事業拡大**
- **技術力、業務知識、品質を武器に、直ユーザと一括請負化の拡大**  
(産業、流通、医療、公共)

(数字は2021年3月期目標値、2018年3月期)

■ 15/3期 ■ 16/3期 ■ 17/3期 ■ 18/3期 ■ 21/3期 単位：億円



# 得意分野の更なる強化（インフラソリューション）

## インフラソリューション・サービス

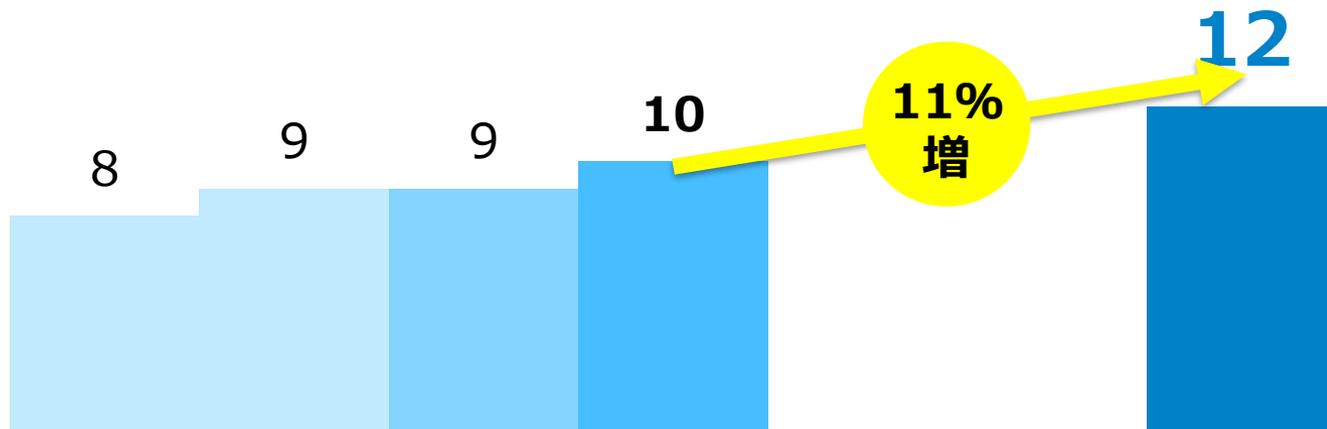
12億円

+11%

- ネットワークの多様化と仮想化技術への積極対応
- インフラ人材育成と確保、及びSIサービスと連携した商機創出

（数字は2021年3月期目標値、2018年3月期）

■ 15/3期 ■ 16/3期 ■ 17/3期 ■ 18/3期 ■ 21/3期 単位：億円



# 得意分野の更なる強化（パッケージベースS I）

## パッケージベースS I・サービス

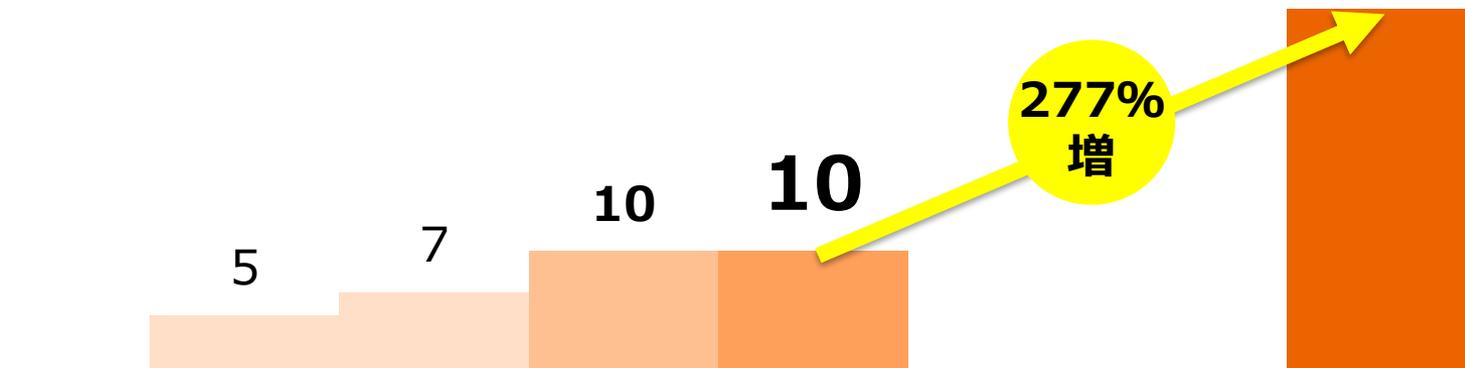
30億円

+277%

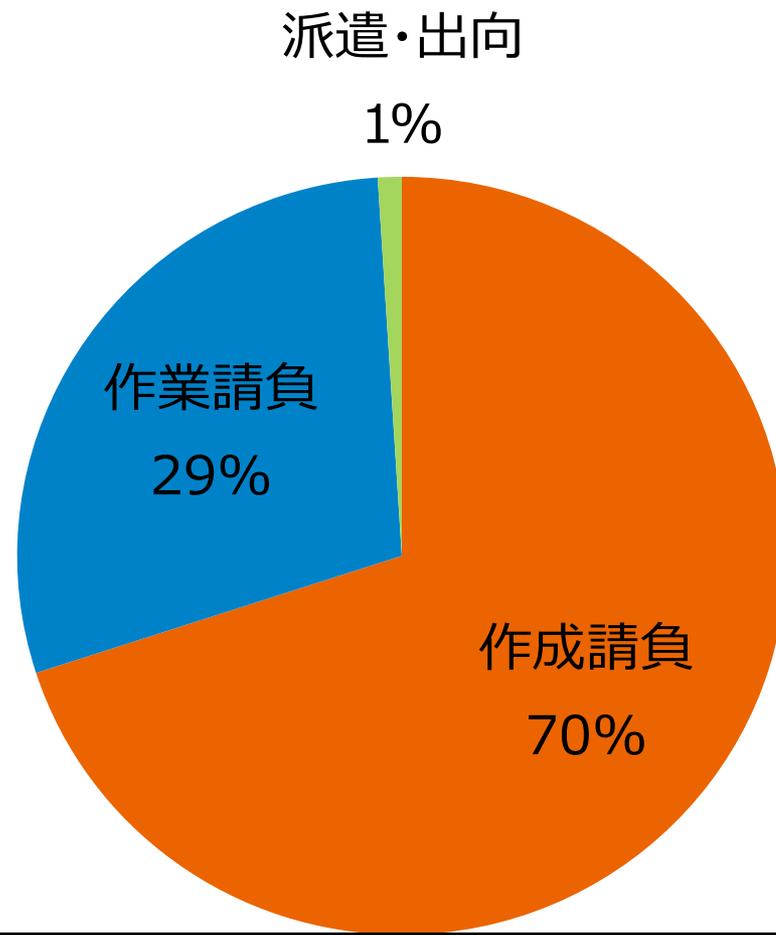
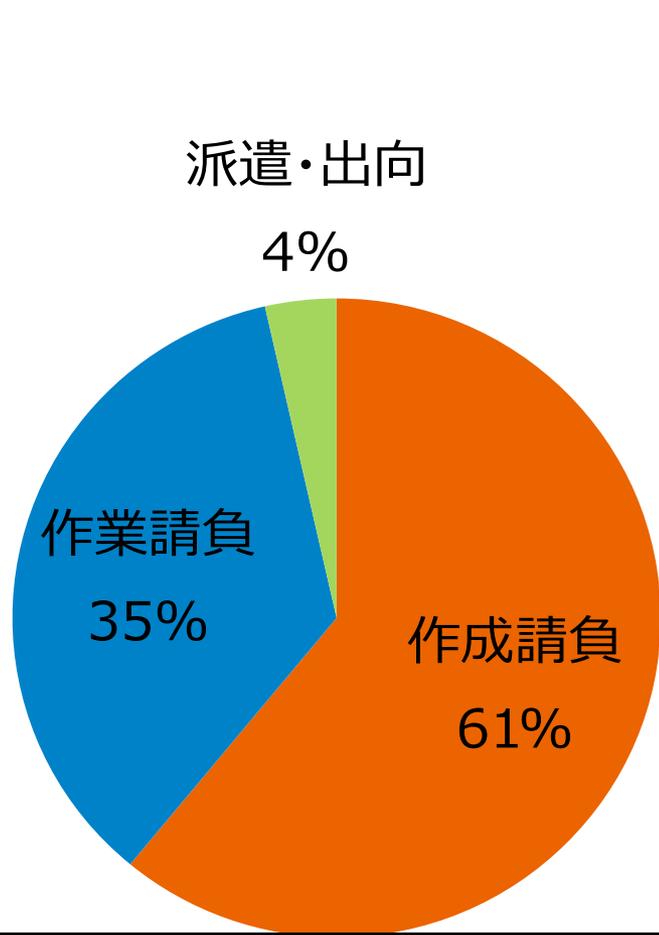
- パッケージの**カスタマイズ・アドオン事業**の強化  
(Salesforce、COMPANY、SuperStream、Microsoft等)

(数字は2021年3月期目標値、2018年3月期)

■ 15/3期 ■ 16/3期 ■ 17/3期 ■ 18/3期 ■ 21/3期 単位：億円



## 利益率の高い作成請負契約案件の積極的な受注



18/3期

21/3期

## 見積り精度向上

- プロジェクト完了時の見積り精度評価を実施
- 見積り実績データの蓄積と、今後の見積りへのフィードバック

## プロジェクト品質向上

- PMOによる、プロジェクトの品質管理とプロセスの標準化を推進

## 不採算プロジェクト撲滅

- 失敗事例を全社展開して情報共有（ナレッジ化）
- トラブルプロジェクトの再発防止策提出を義務付け

## 組織強化

- 主任制導入を行い、きめ細かいマネジメントを実施
- 戦略的な人材採用による人員強化

## 市場競争力の源泉であるプロフェッショナルな人材の育成と採用

### プロジェクトマネジメント力の強化

- PMP資格の取得推進
- ロードマップに沿った組織的なPM・PLの育成
- 課長制導入による次期事業部長候補の育成・研修

### スペシャリストの育成

- 技術、業務ノウハウの両面において高度な専門知識を持つスペシャリストの育成

### 人材の確保

- 戦略的な採用計画に基づく優秀な人材の確保
- ワークライフバランス推進による働きがいのある職場作り

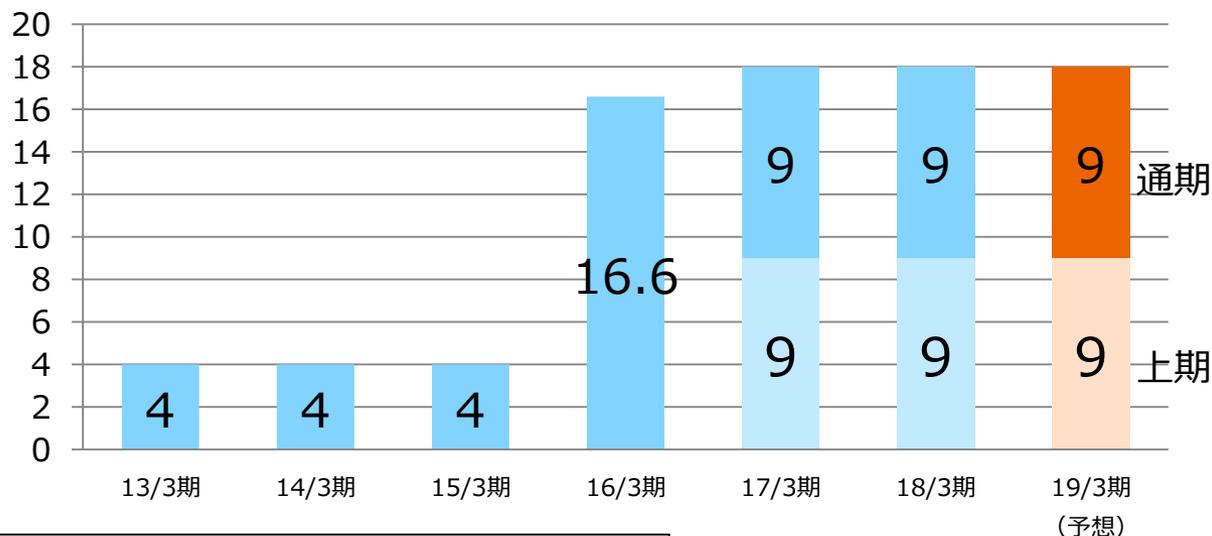
### パートナー制度の強化

- 優良なパートナー企業の拡充とコアパートナー制度導入による長期的協力体制の強化

# 配当・株主還元

単位：円

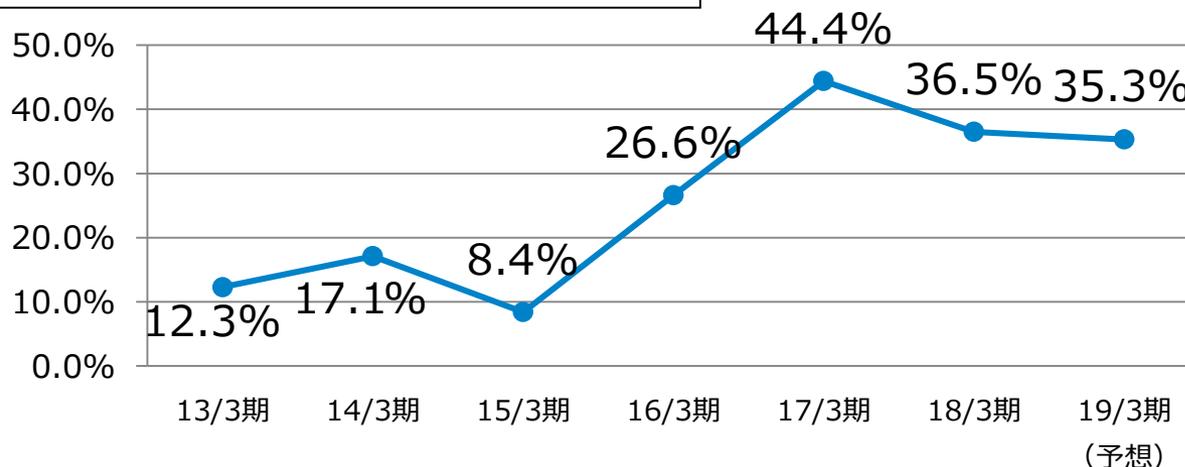
● 普通配当年間予想  
18円/1株



注) 当社は、H27/8/3に1株を5株の割合で、H28/9/1に1株を3株の割合で株式分割を行っております。  
配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

● 配当性向予想  
35.3%

配当性向30%以上を目処に還元



## 3. 參考資料

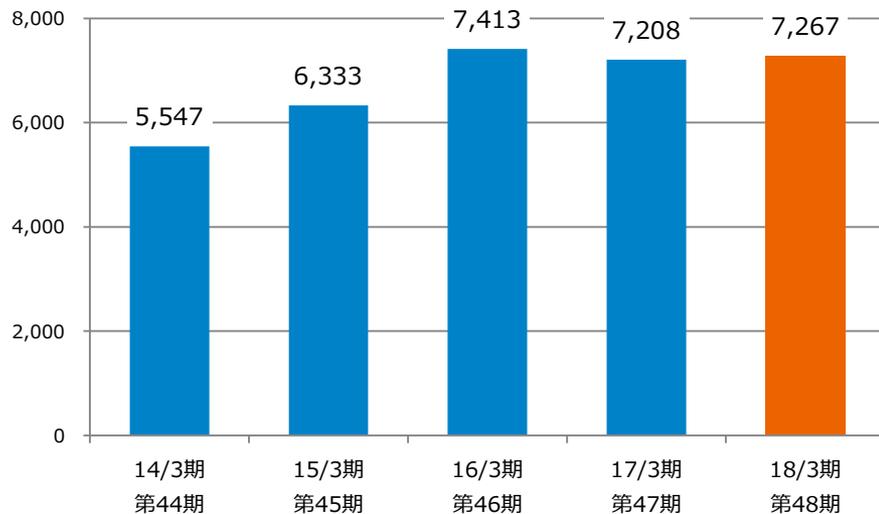
---

# ランドコンピュータの業績等の推移

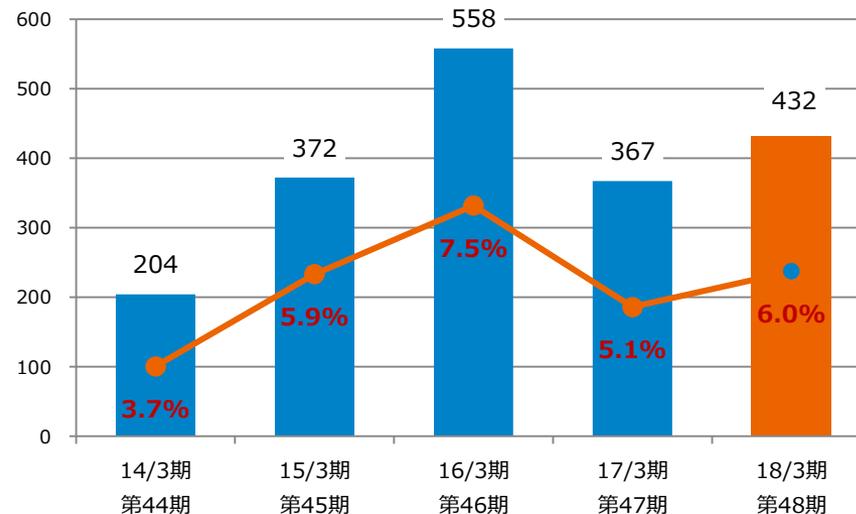


単位：百万円

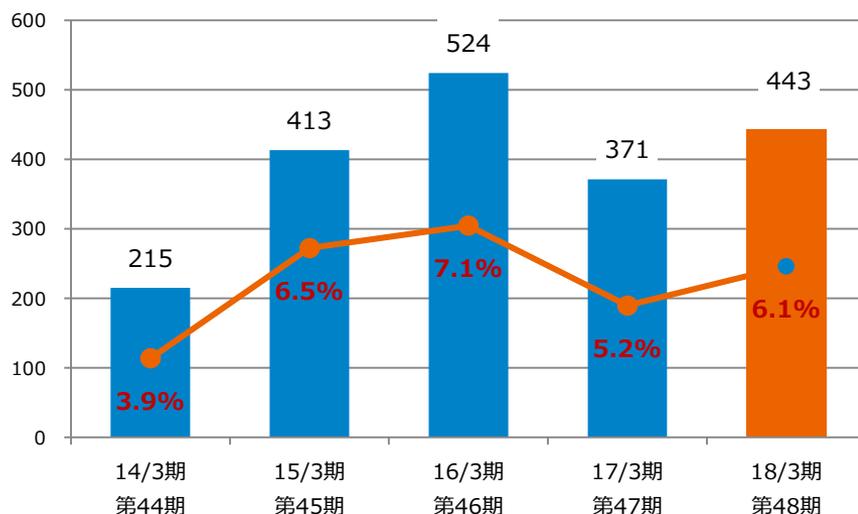
□売上高



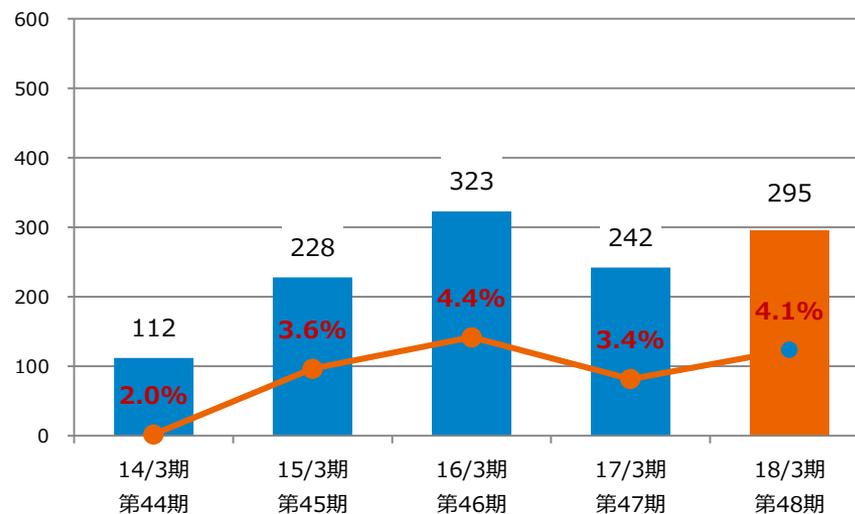
□営業利益○同率



□経常利益○同率



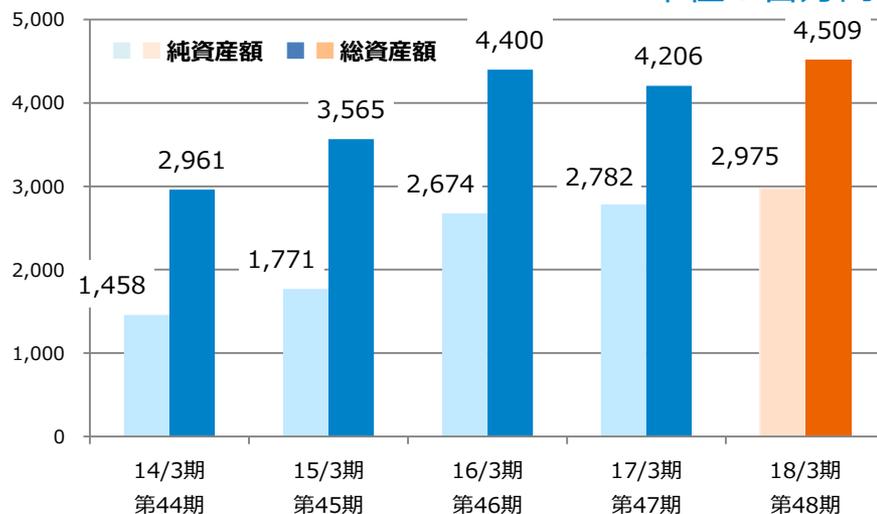
□当期純利益○同率



# ランドコンピュータの業績等の推移

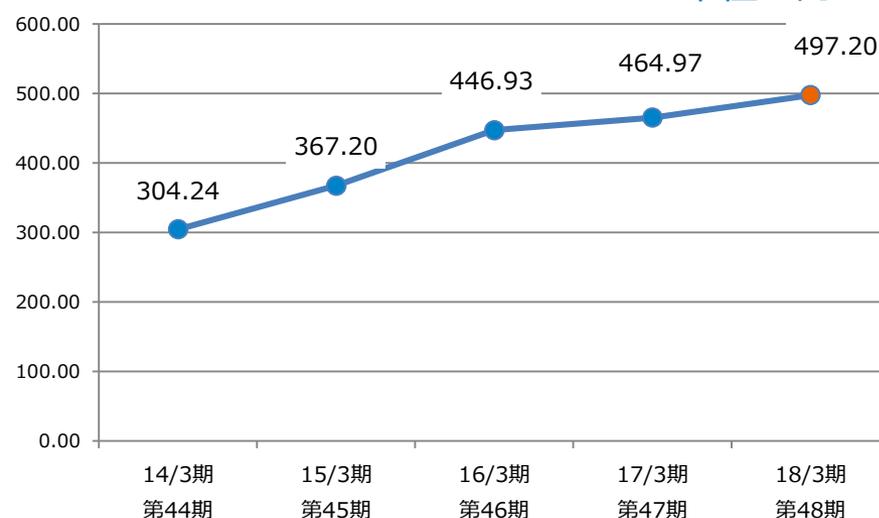
□ 純資産額/総資産額

単位：百万円



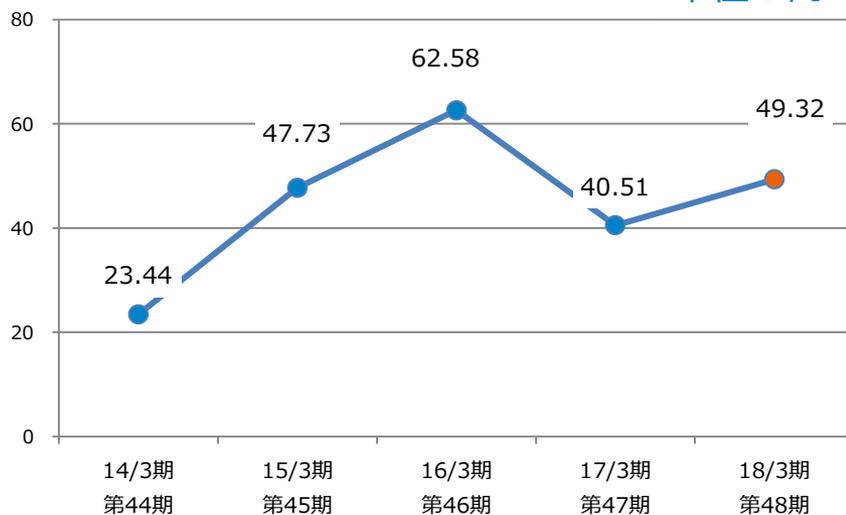
□ 1株当たり純資産額

単位：円



□ 1株当たり当期純利益金額

単位：円



当社は、2015/8/3に1株を5株の割合で、  
2016/9/1に1株を3株の割合で株式分割を行って  
おります。

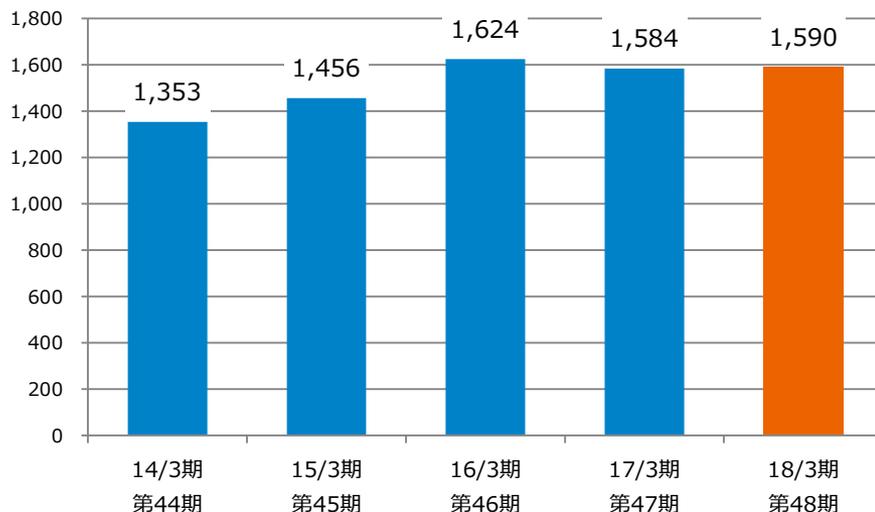
1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額  
については、当該株式分割を考慮して算定してしま  
す。

# ランドコンピュータの業績等の推移

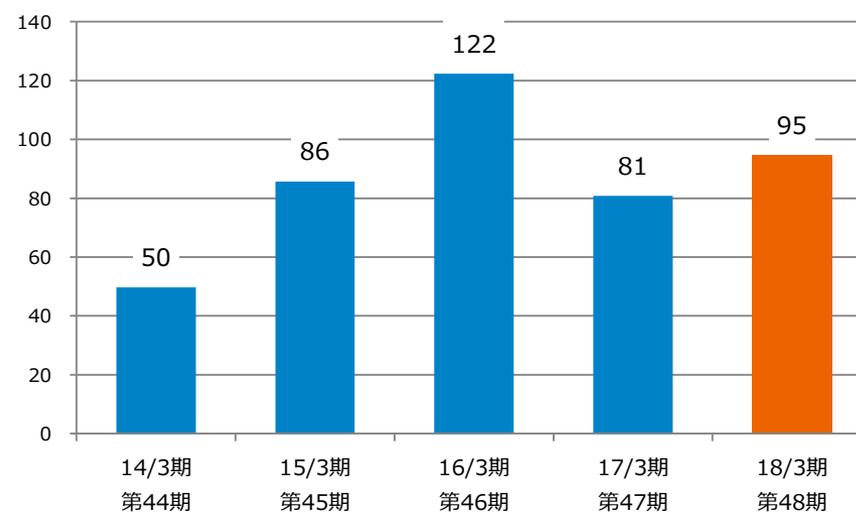


単位：千円

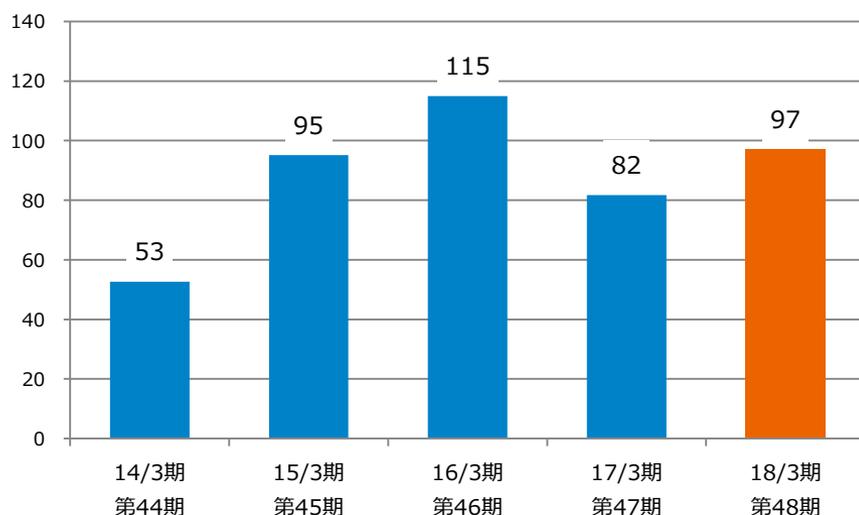
□事業部門社員一人月売上高



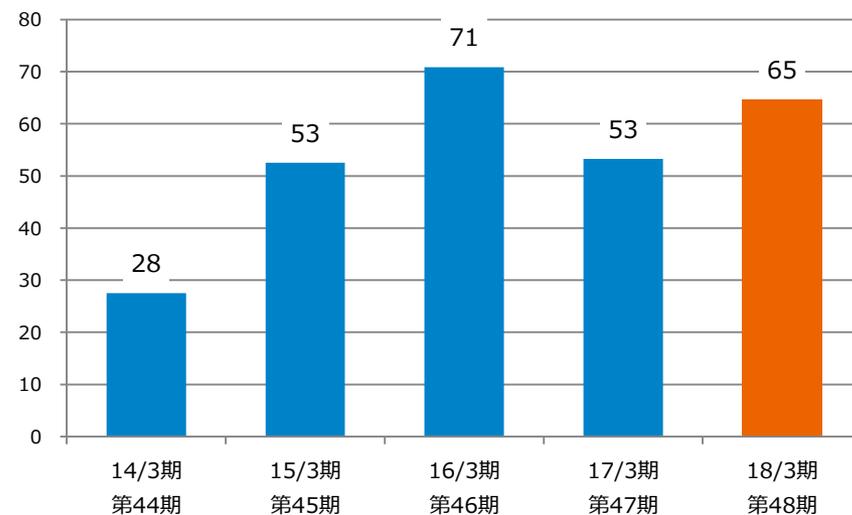
□事業部門社員一人月営業利益



□事業部門社員一人月経常利益



□事業部門社員一人月当期純利益



※事業部門社員数（年平均）より算出



## Support your IT challenge

株式会社ランドコンピュータ

<http://www.rand.co.jp/>

当説明資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関する最終決定は皆様自身のご判断において行われるようお願いいたします。

当説明資料で掲載している情報のうち過去の歴史的事実以外のものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また平成30年5月9日現在で入手可能な情報（平成30年3月期決算短信）に基づいております。

従って、様々な要素によって今後が見通しに変更されることや実際に公表される業績が変動する可能性があります。当社は当資料を使用されたことに生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。